

西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)の策定に向けて

西東京市の超高齢社会⇒2040年の未来

～一緒に考えましょう！ With Life～



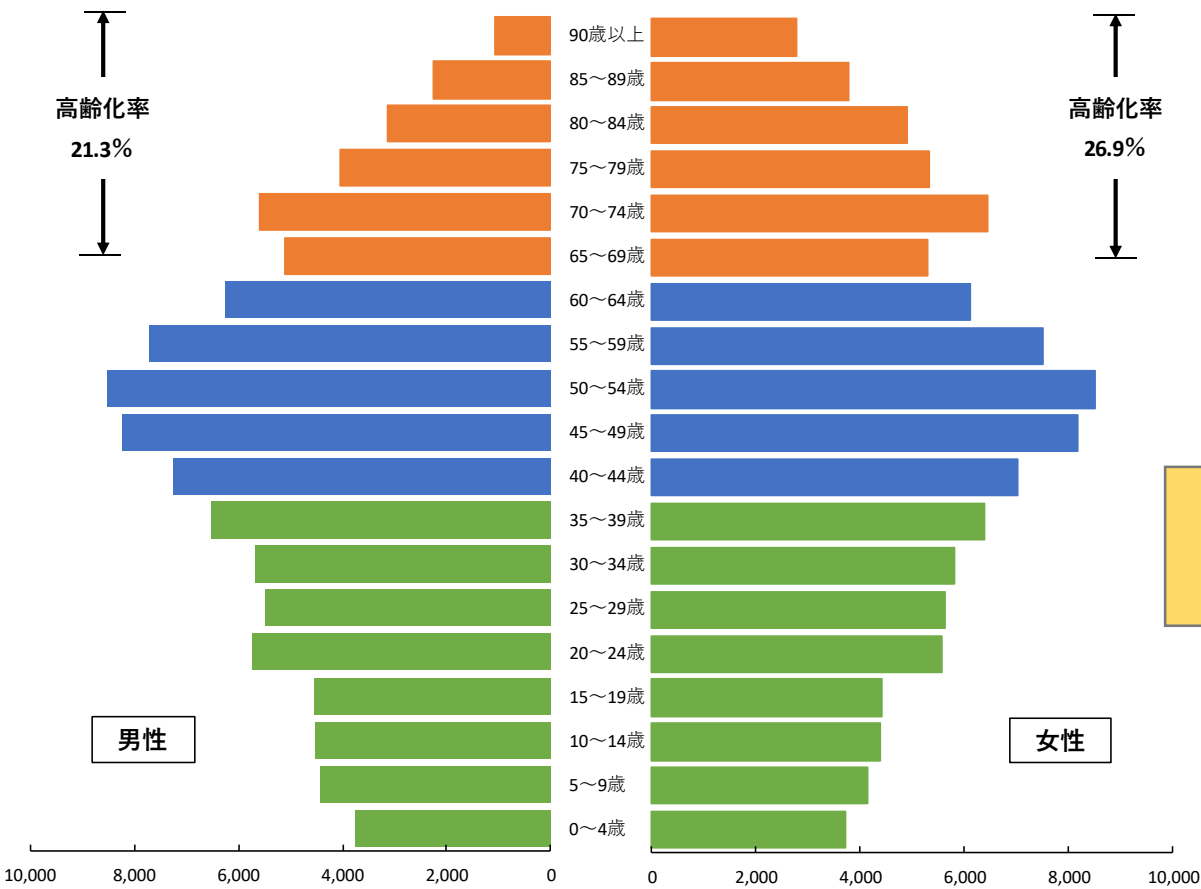
西東京市健康福祉部高齢者支援課



高齢化がピークを迎える2040年までの西東京市の変化

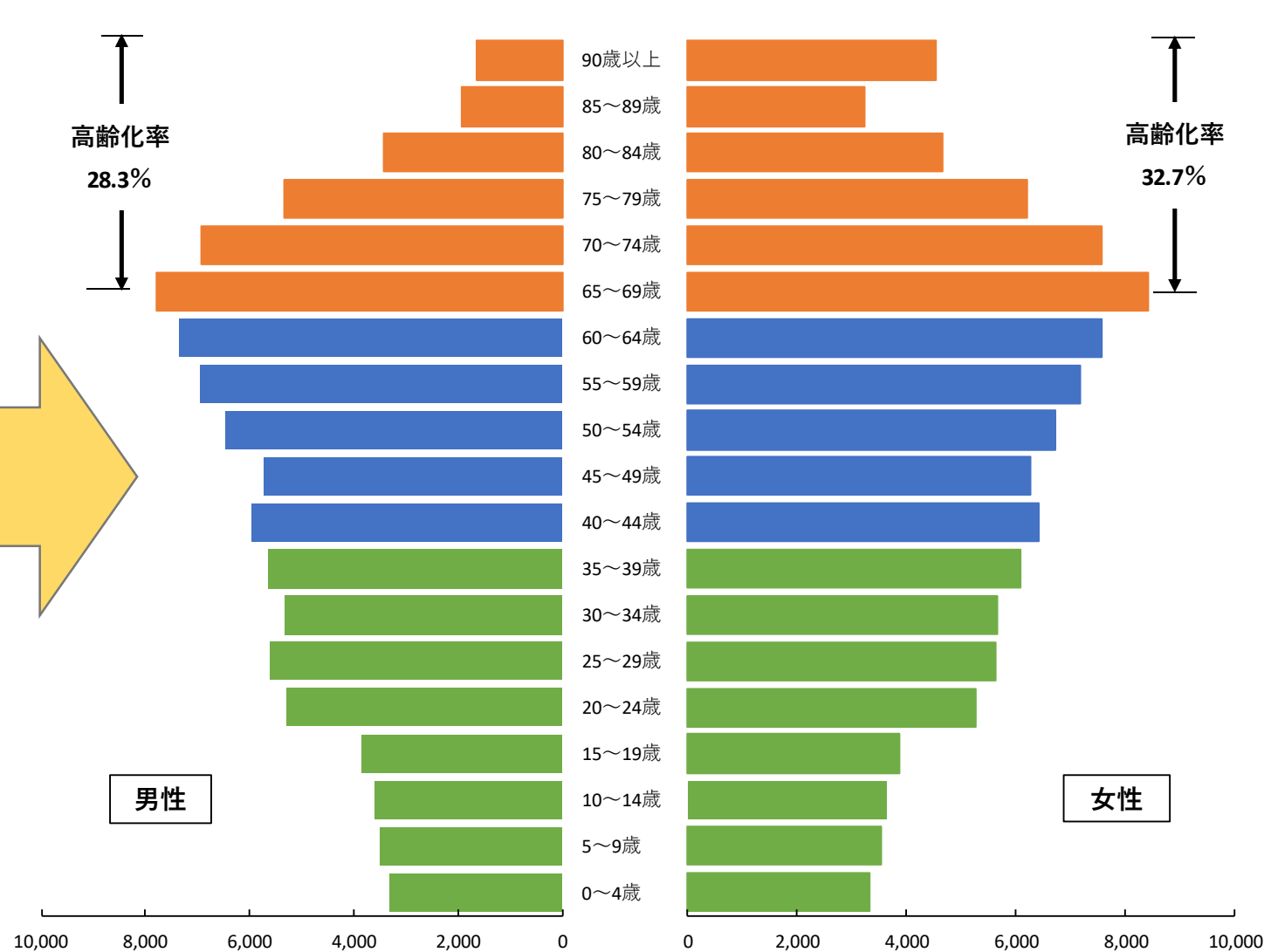
2020年

人口ピラミッドは働き盛りの50歳代がピーク



2040年

高齢者が最も増える超高齢社会が到来



市のプロフィール

総人口(住民基本台帳:令和5年4月末)	206,208人
高齢者人口	49,860人(24.2%)
後期高齢者人口	27,768人(13.5%)
全世帯数(国勢調査:令和2年10月)	96,896世帯
高齢者世帯数	32,751世帯

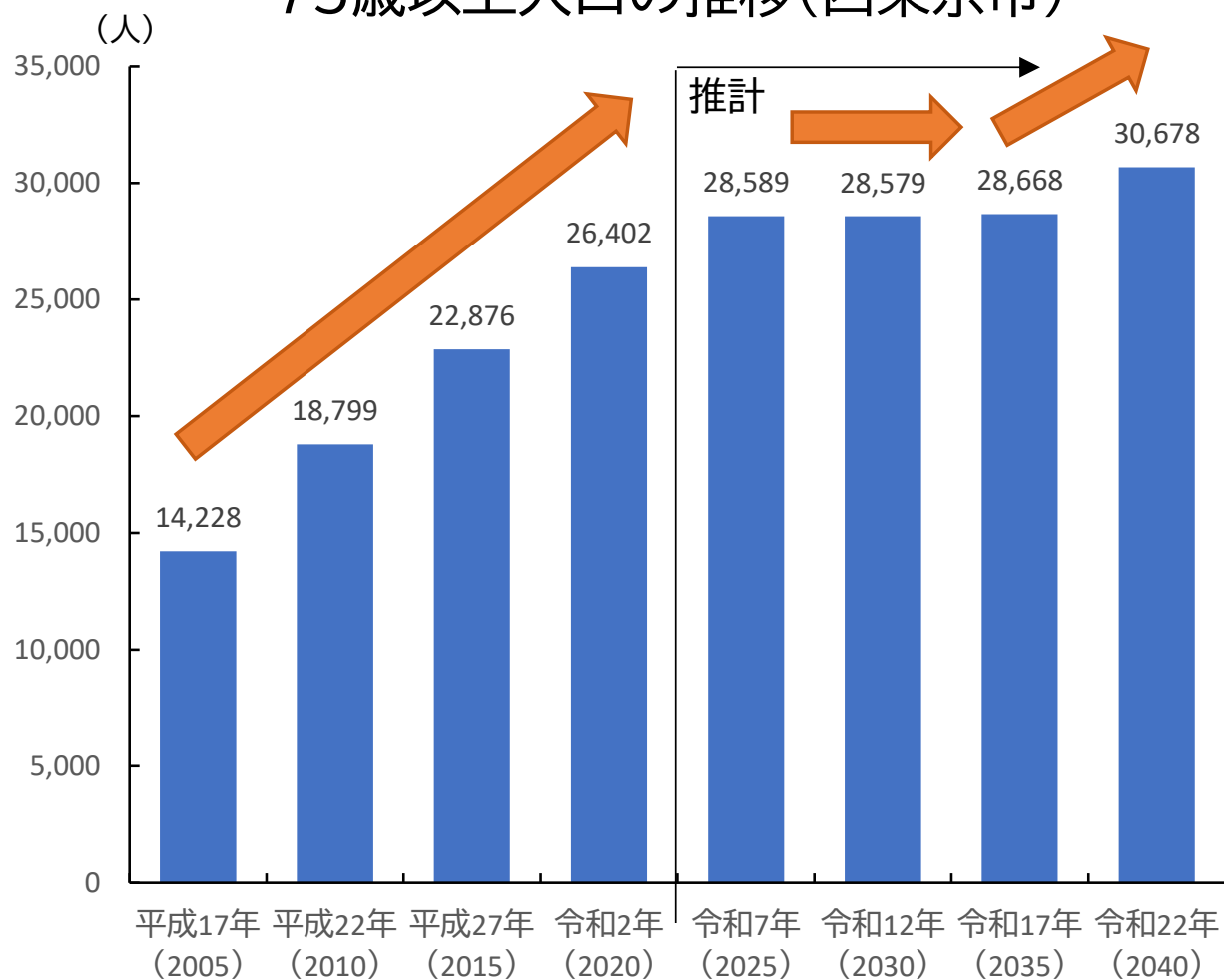
資料 (左図) 令和2年国勢調査
(右図) 西東京市人口推計(令和4年11月)

2040年には、75歳以上・85歳以上の高齢者が増えます。

75歳以上人口の推移・推計

75歳以上人口は、これまで急速に増加してきた。今後は横ばいとなるも、2035年から再び増加。

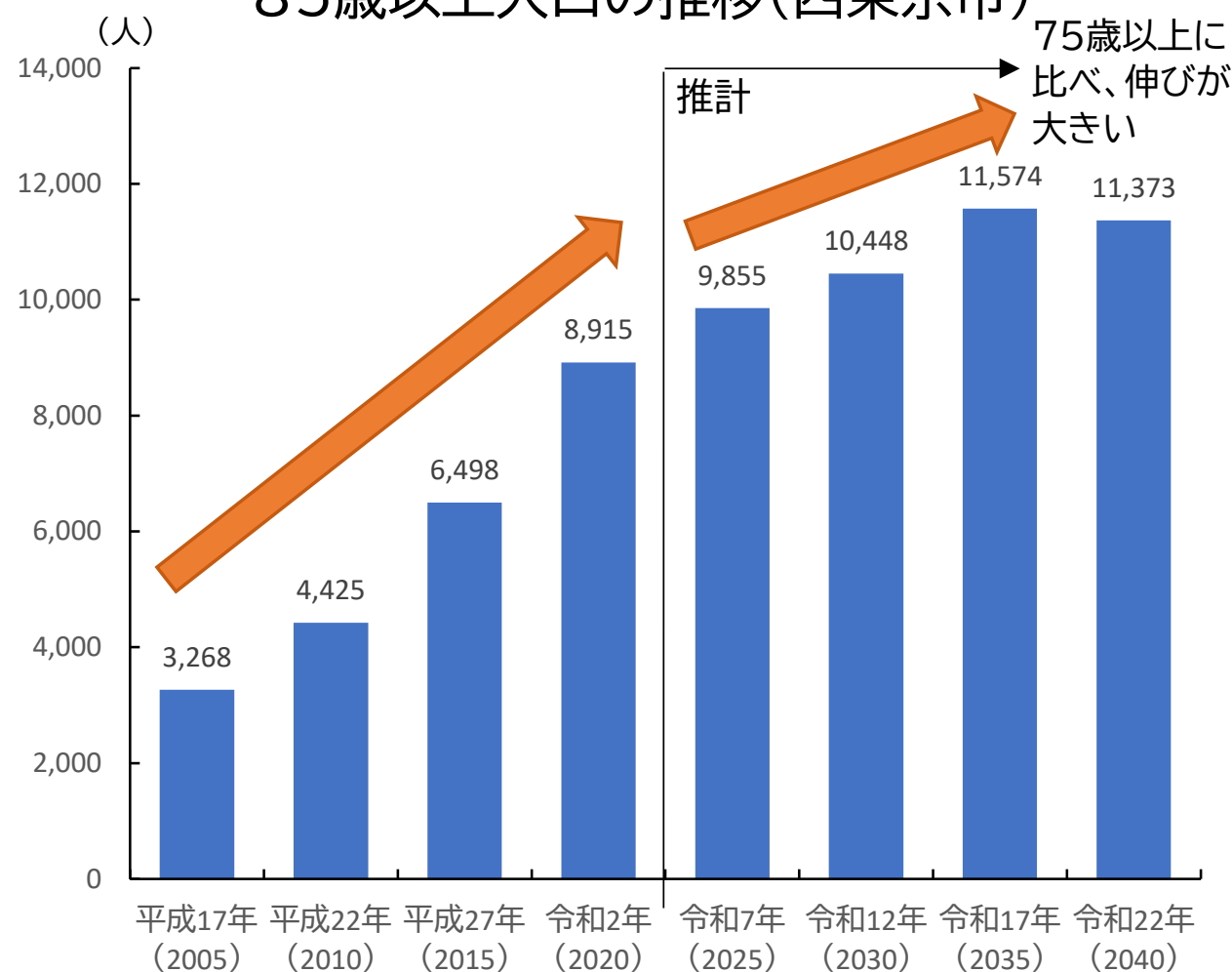
75歳以上人口の推移(西東京市)



85歳以上人口の推移・推計

うち、85歳以上人口も、継続的に増加を続け、2030年には1万人を突破する見込み。

85歳以上人口の推移(西東京市)



西東京市では、85歳以上高齢者の増加が急速に進んでおり、認知症高齢者や医療・介護両方のニーズを有する高齢者の増加が見込まれることから、家族介護者支援の取組や、医療・介護を効率的かつ効果的に提供する体制の確保が必要である。

85歳以上の割合は、現在も高い水準であり認定率・一人当たり給付費も高い

85歳以上人口の割合と認定率・一人あたり給付費の関係

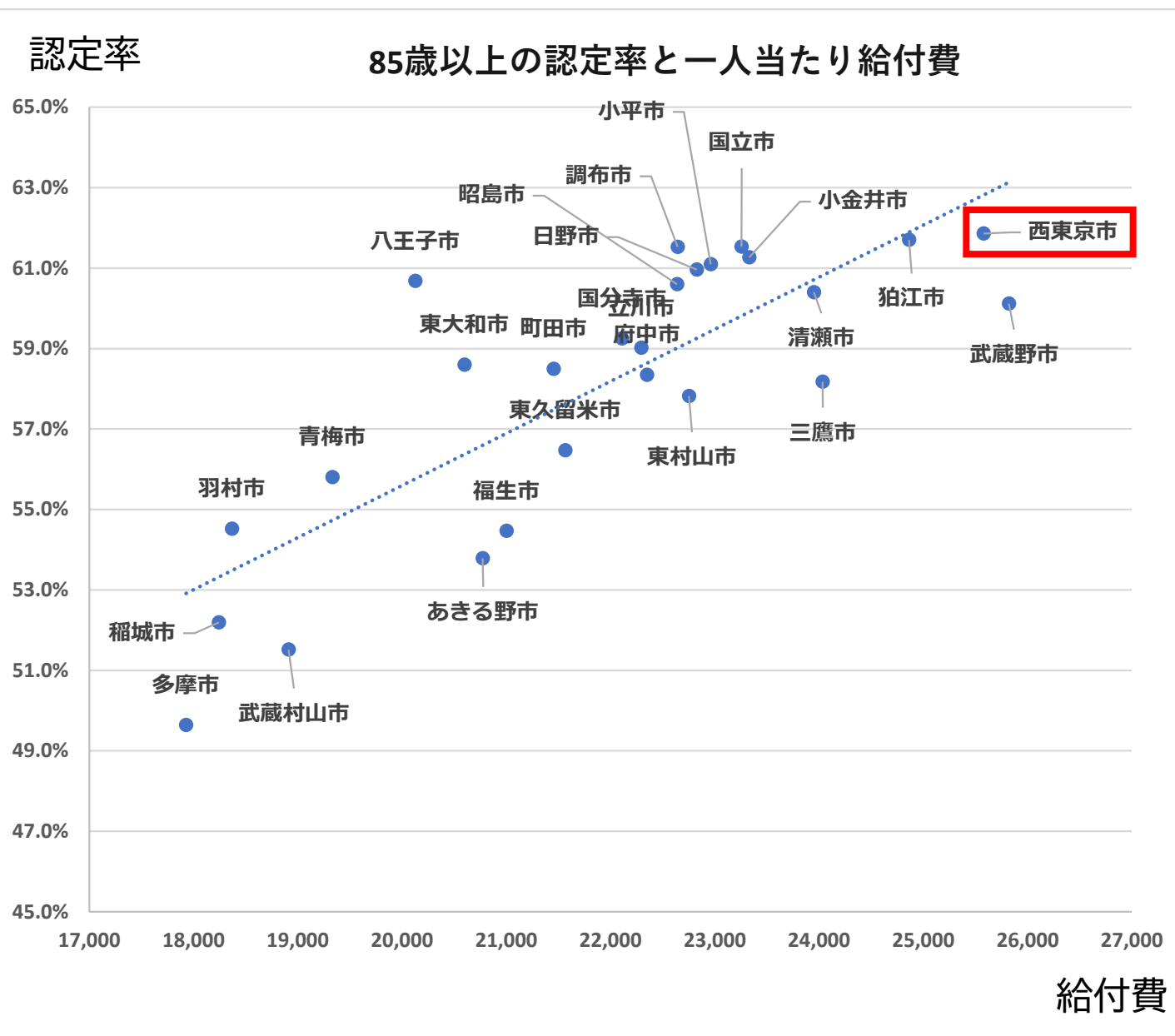
高齢者に占める85歳以上人口割合(%)

◆ 全国平均	17.1
◆ 東京都平均	17.0
① 武蔵野市	19.6
② 狛江市	19.5
③ 三鷹市	19.3
④ 西東京市	18.7
⑤ 国分寺市	18.5
⑤ 清瀬市	18.5
⑦ 小平市	18.2
⑦ 調布市	18.2
⑨ 小金井市	18.0
⑩ 国立市	17.7

※多摩26市の高齢者に占める85歳以上人口割合上位10市

資料:令和2年国勢調査(地域包括ケア「見える化」システム)

西東京市は、高齢者に占める85歳以上人口割合が多摩26市でも高い水準にあり、要介護認定率・被保険者1人当たり給付費も高い水準にある。

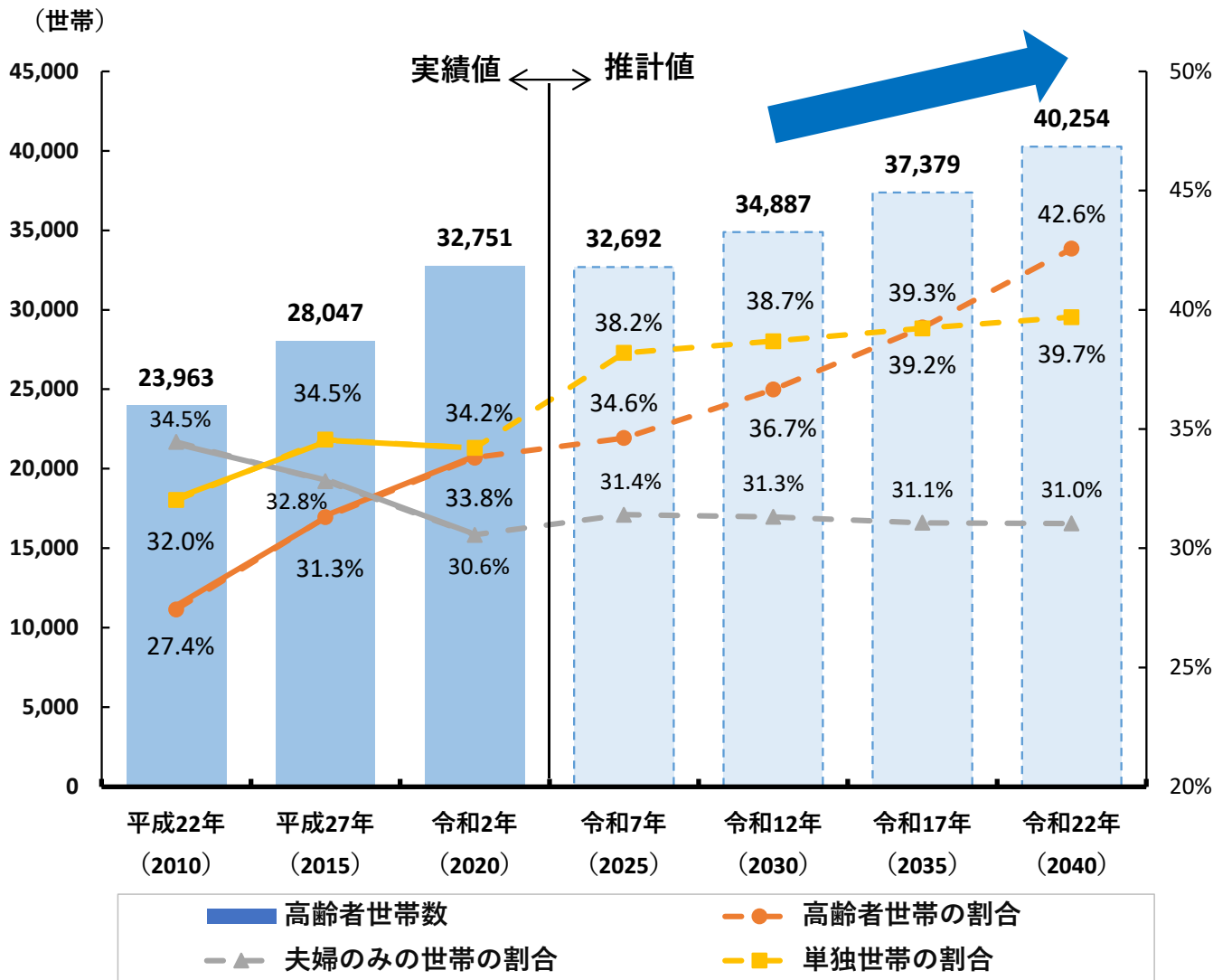


資料:一人当たり給付費は地域包括ケア「見える化」システム(令和4年11月)
85歳以上の認定率は同じ時期の介護保険事業状況報告

高齢者世帯や認知症高齢者が今後も増えると予想されます。

高齢者世帯数(割合)

高齢者世帯は、令和7年(2025年)以降増加し令和22年(2040年)には4万世帯を超える見込み。

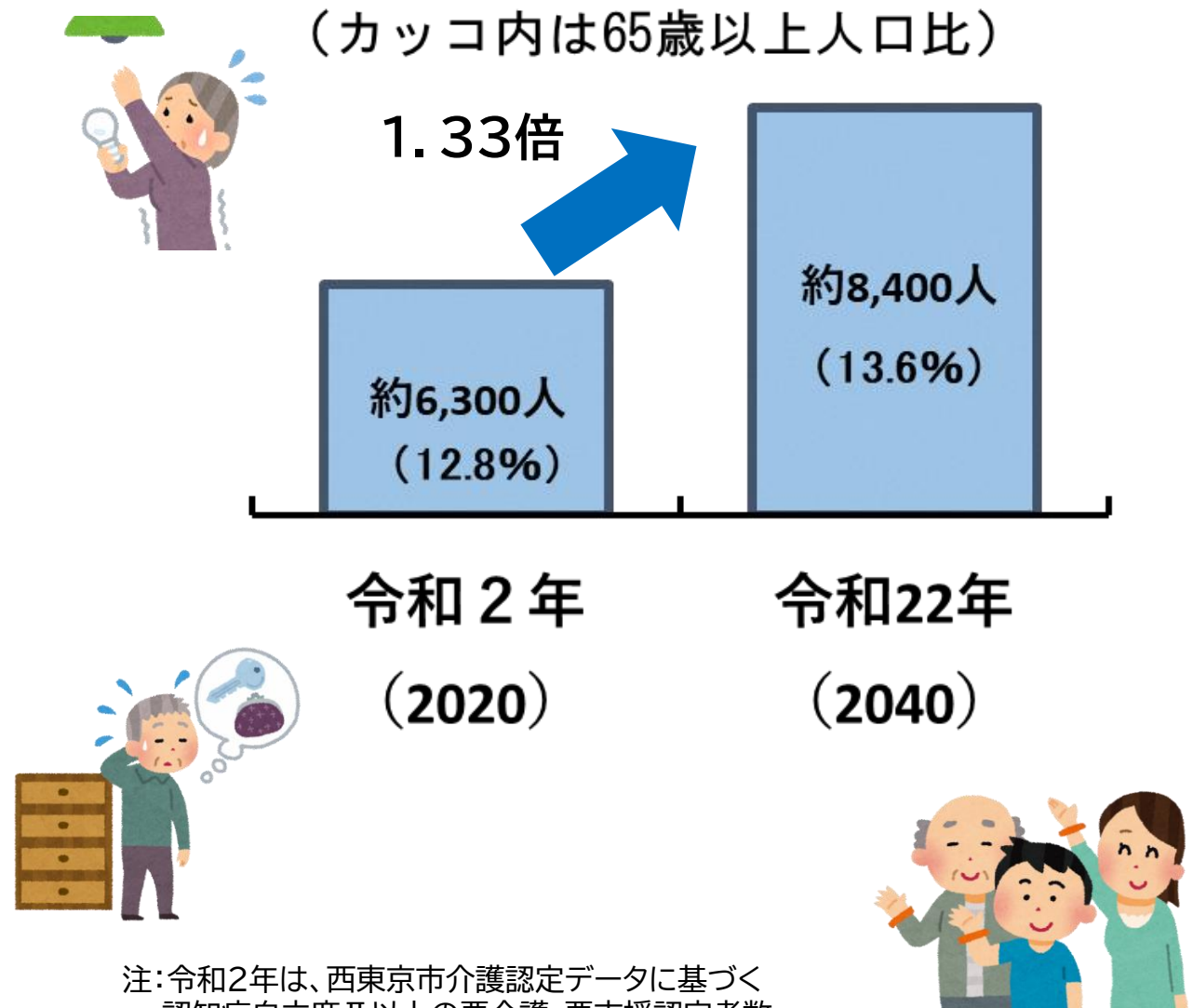


注:世帯の割合については「高齢者世帯」は「総世帯数」(一般世帯)に占める割合、「単独世帯」「夫婦のみの世帯」「その他世帯」は、「高齢者世帯」に占める割合。

資料:総務省「国勢調査結果」(令和2(2020)年以前)
東京都「東京都世帯数の予測」(平成31年3月)(令和7(2025)年以降)

認知症高齢者数

認知症高齢者(自立度Ⅱ以上)は、令和2年(2020年)で約6,300人だが、20年後の令和22年(2040年)には約8,400人となる見込み。



注:令和2年は、西東京市介護認定データに基づく認知症自立度Ⅱ以上の要介護・要支援認定者数。令和22年は、市人口推計で算出した高齢者人口に基づき要介護・要支援認定者数を推計し、その割合から算出。

西東京市の介護保険制度のあらまし

- 介護保険制度は、制度創設後22年を経過し、西東京市では65歳以上の被保険者が**1.76倍**に増加する中で、在宅サービス利用者数は**5.78倍**になり、高齢者の在宅生活になくてはならないものとなっている。
- 今後は、要介護・要支援認定者の増加やサービス利用の増加に伴う保険料の上昇、及びサービスの担い手の確保が課題となっている。

①西東京市の第1号被保険者の増加(※カッコ内は、東京都)

	2000年4月末	2006年4月末	2022年4月末	2000年との比較
第1号被保険者 (東京都)	28,394人 (1,868千人)	35,558人 (2,295千人)	49,992人 (3,154千人)	1.76倍 (1.69倍)

②西東京市の要介護・要支援認定者の増加

	2000年4月末	2006年4月末	2022年4月末	2000年との比較
認定者数 (東京都)	2,665人 (176千人)	5,304人 (378千人)	10,911人 (644千人)	4.09倍 (3.66倍)

③西東京市の介護保険サービス利用者の増加

	2000年4月末	2006年4月末	2022年4月末	2000年との比較 <small>地域密着は2006年との比較</small>
在宅サービス利用者数 (東京都)	1,193人 (73千人)	3,509人 (233千人)	6,894人 (396千人)	5.78倍 (5.42倍)
施設サービス利用者数 (東京都)	626人 (33千人)	949人 (57千人)	1,297人 (76千人)	2.07倍 (2.30倍)
地域密着型サービス利用者数 (東京都)	— —	201人 (11千人)	1,307人 (72千人)	6.50倍 (6.55倍)
利用者数 (東京都)	1,819人 (106千人)	4,659人 (301千人)	9,498人 (544千人)	5.22倍 (5.13倍)

資料:介護保険事業状況報告

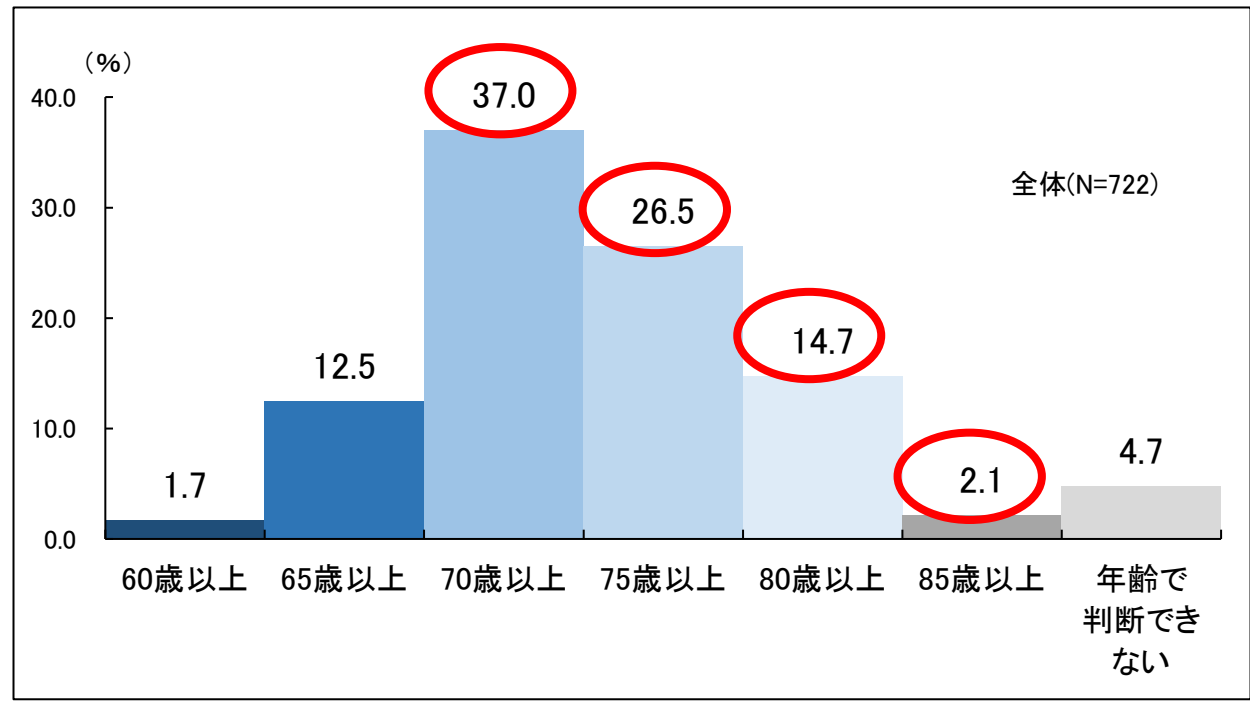
④西東京市の保険料月額(第1号被保険者) ※保険料は3年に1度見直し

	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期
保険料月額	2,921円	3,281円	3,958円	3,958円	5,115円	5,691円	6,373円	6,058円	?

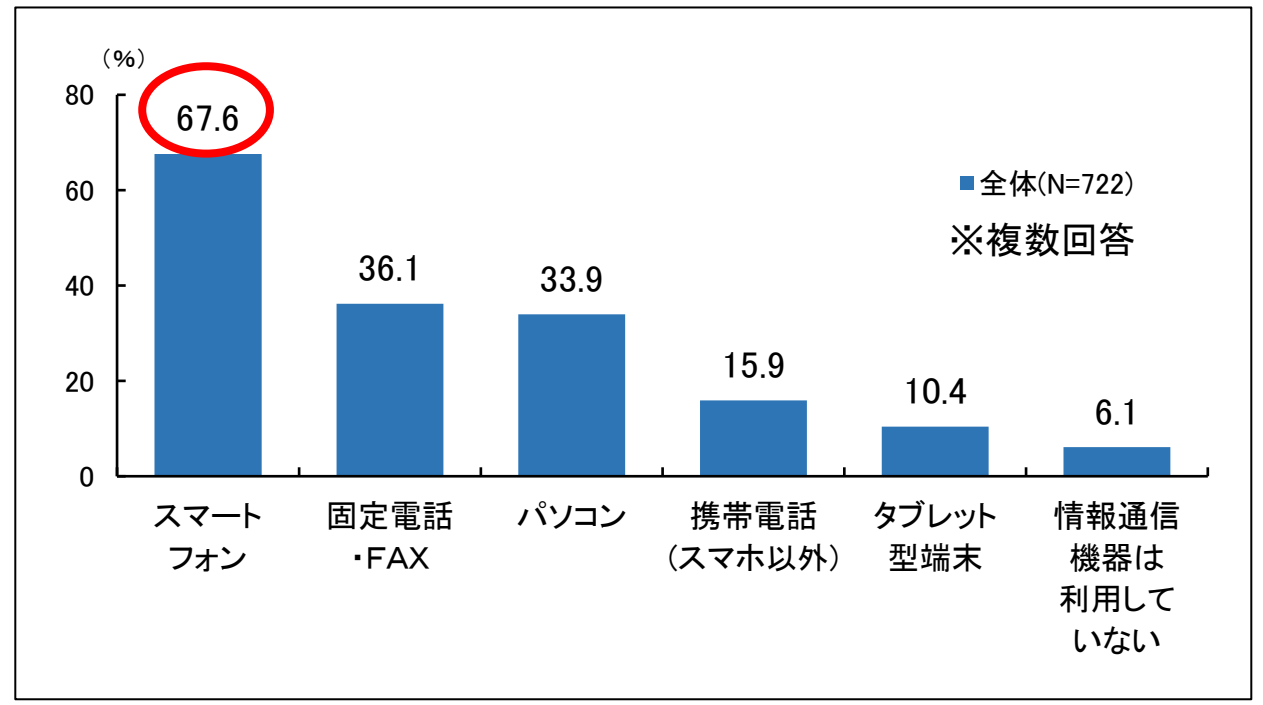
約2倍に増額

令和4年度のアンケート結果からは、元気で活動的な高齢者像が見られます。

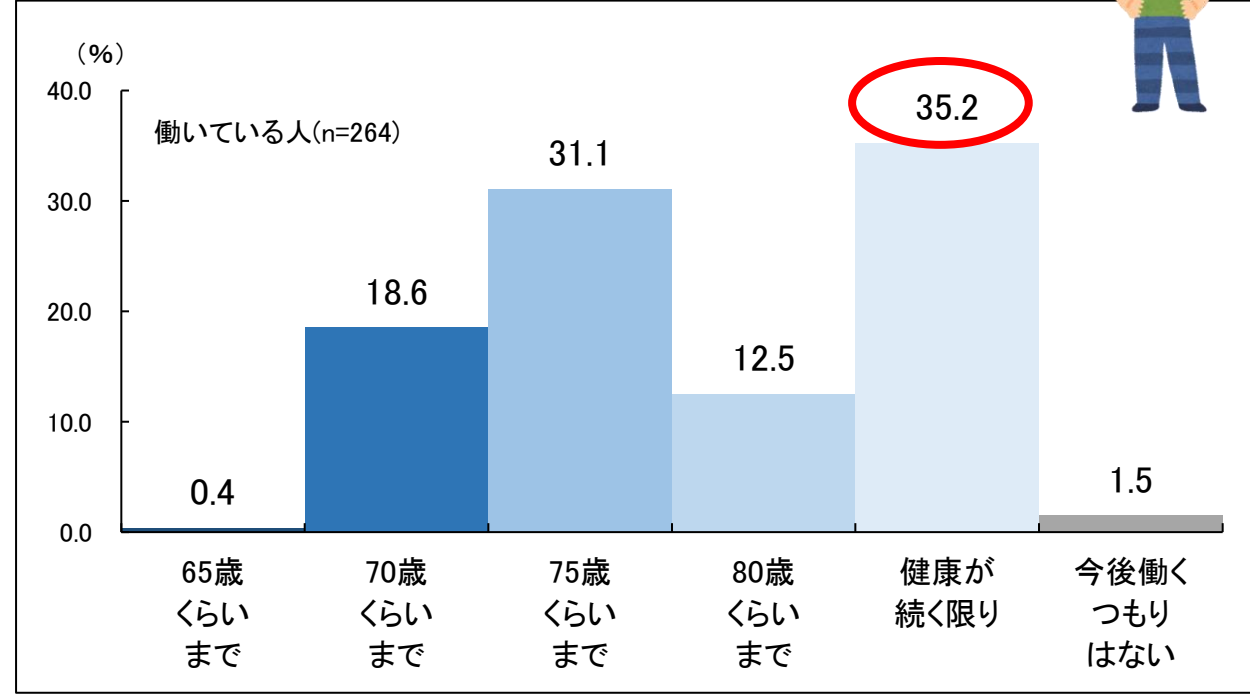
◆何歳からが高齢者？の問いに、70歳以上との回答が過半数。



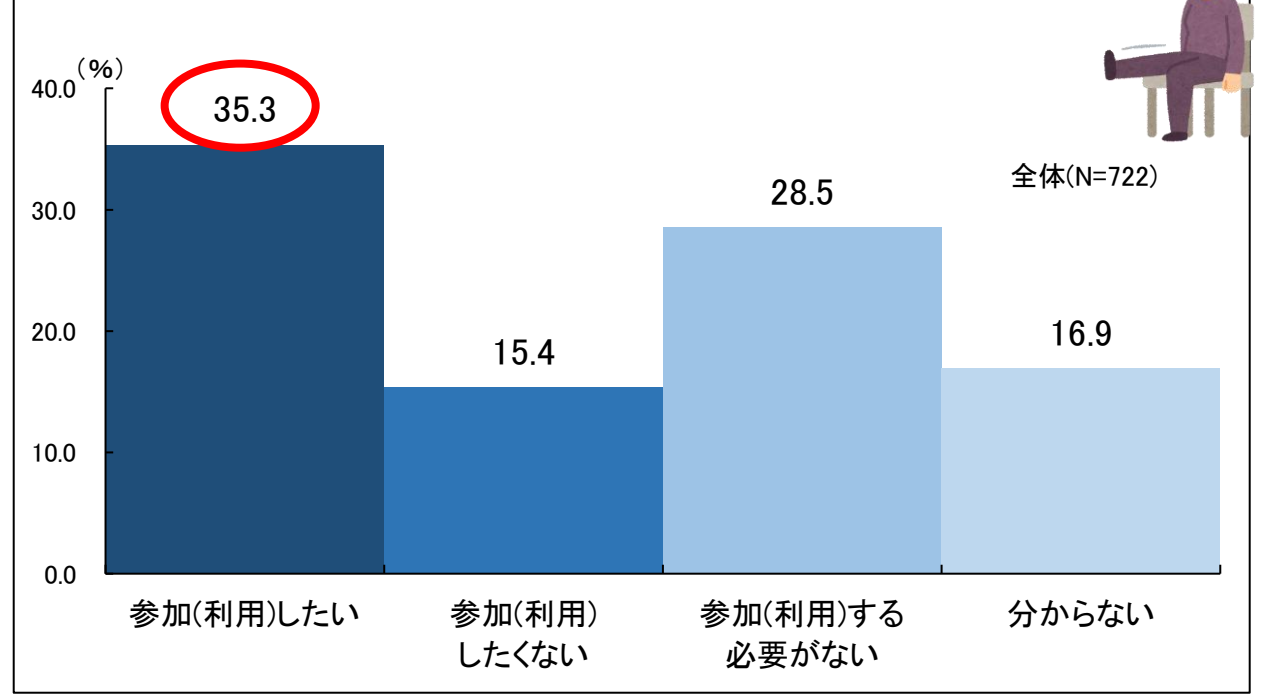
◆スマートフォンを利用している高齢者は約7割。



◆働いている人の就業意向は、「健康が続く限り働きたい」との回答が最多。



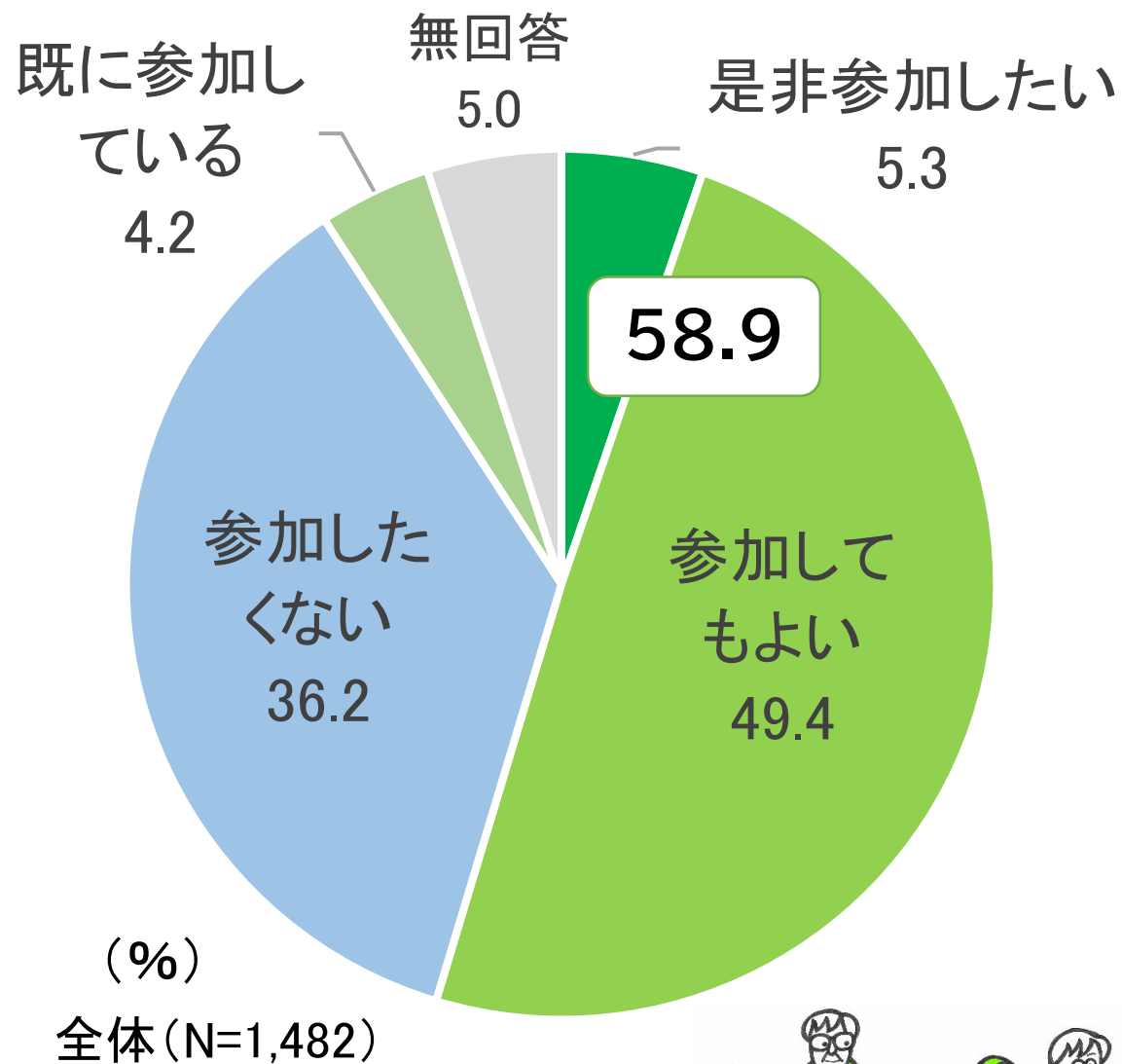
◆情報通信機器の使用方法を教えてくれる講座を受けてみたい高齢者は35.3%。



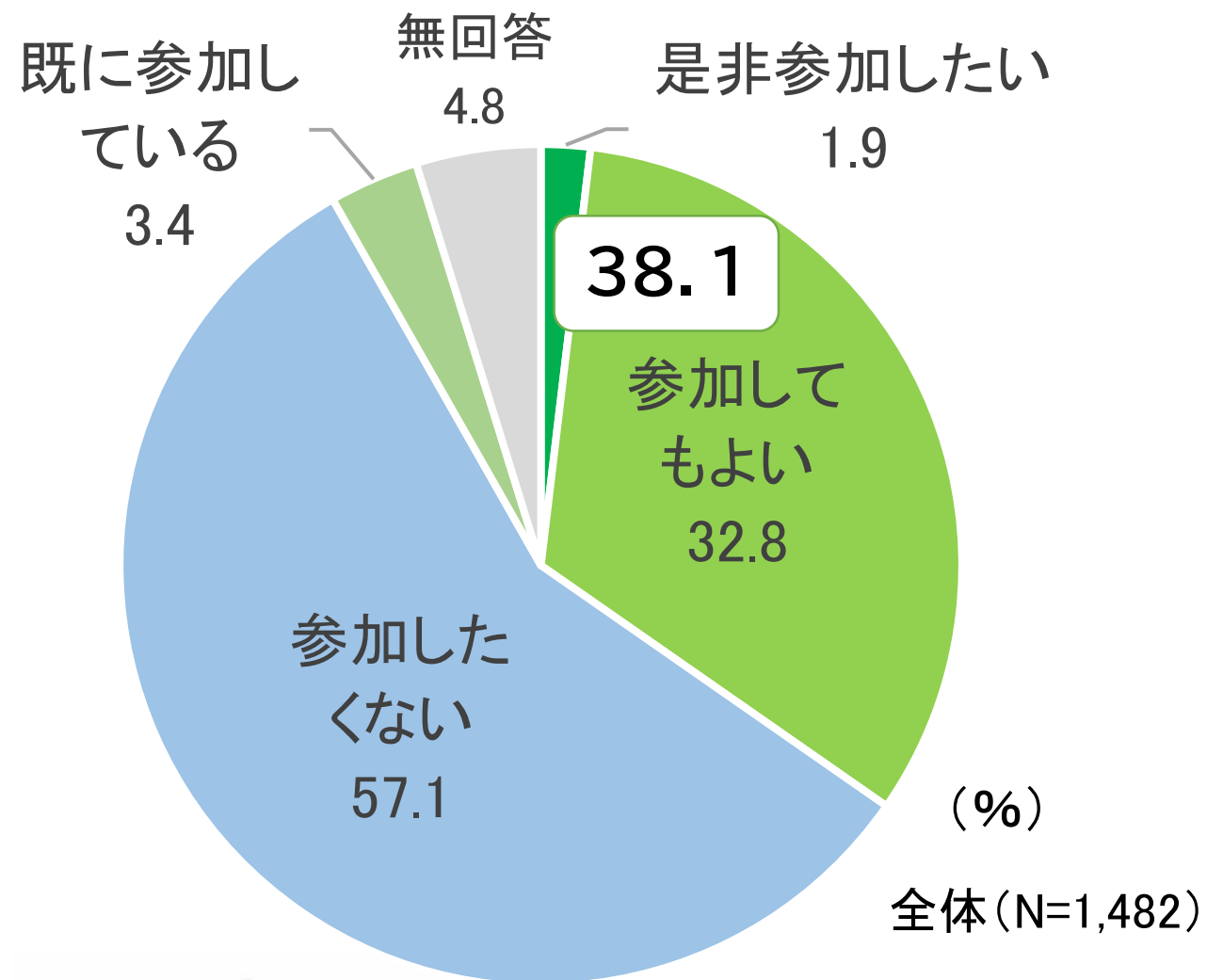
資料:令和4年度 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)に向けたアンケート調査(高齢者一般調査)

高齢者の皆さんは、地域活動への参加に前向きです！

地域活動への参加に前向きな人は約6割。
(既にしている人も含む。)



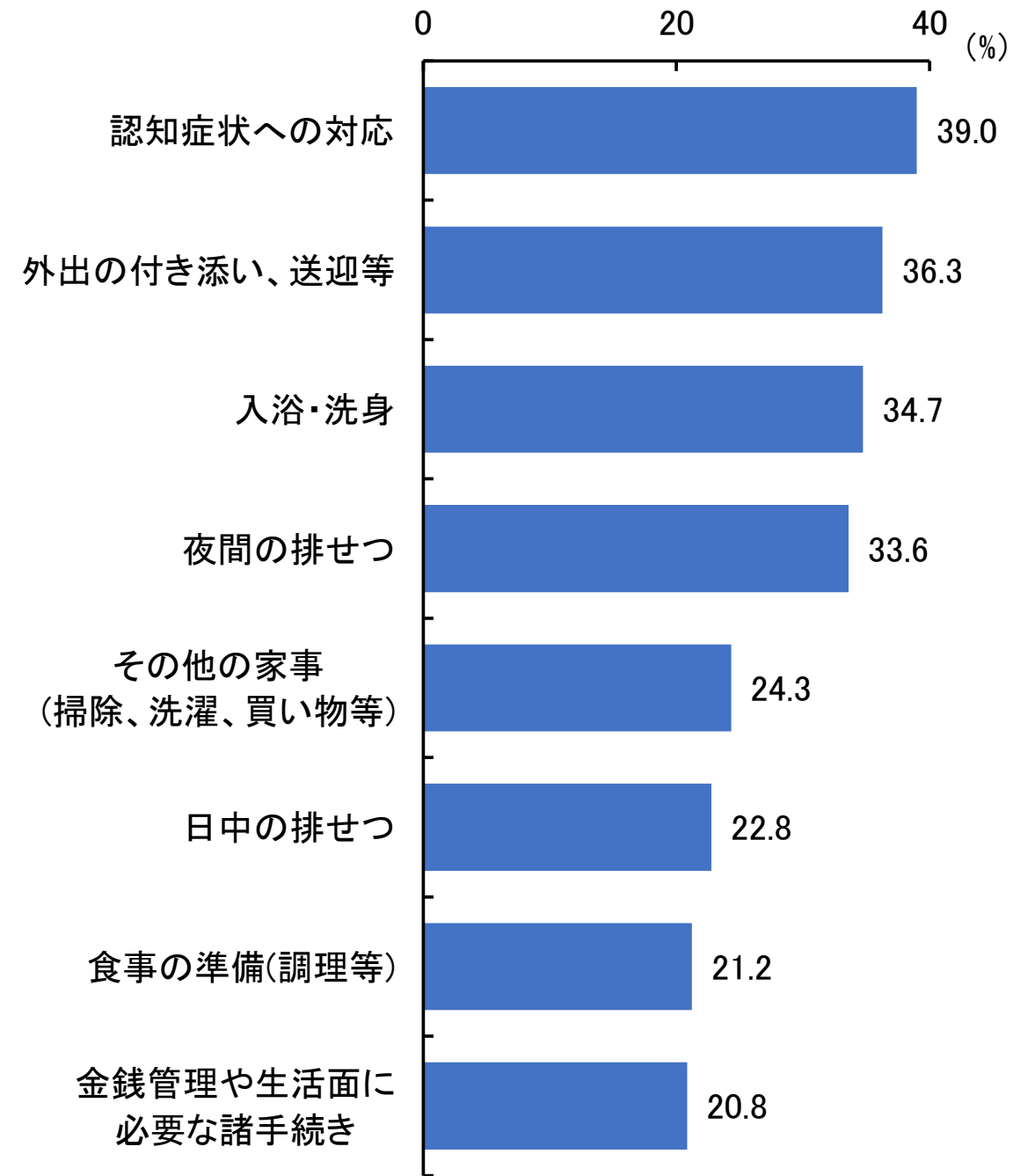
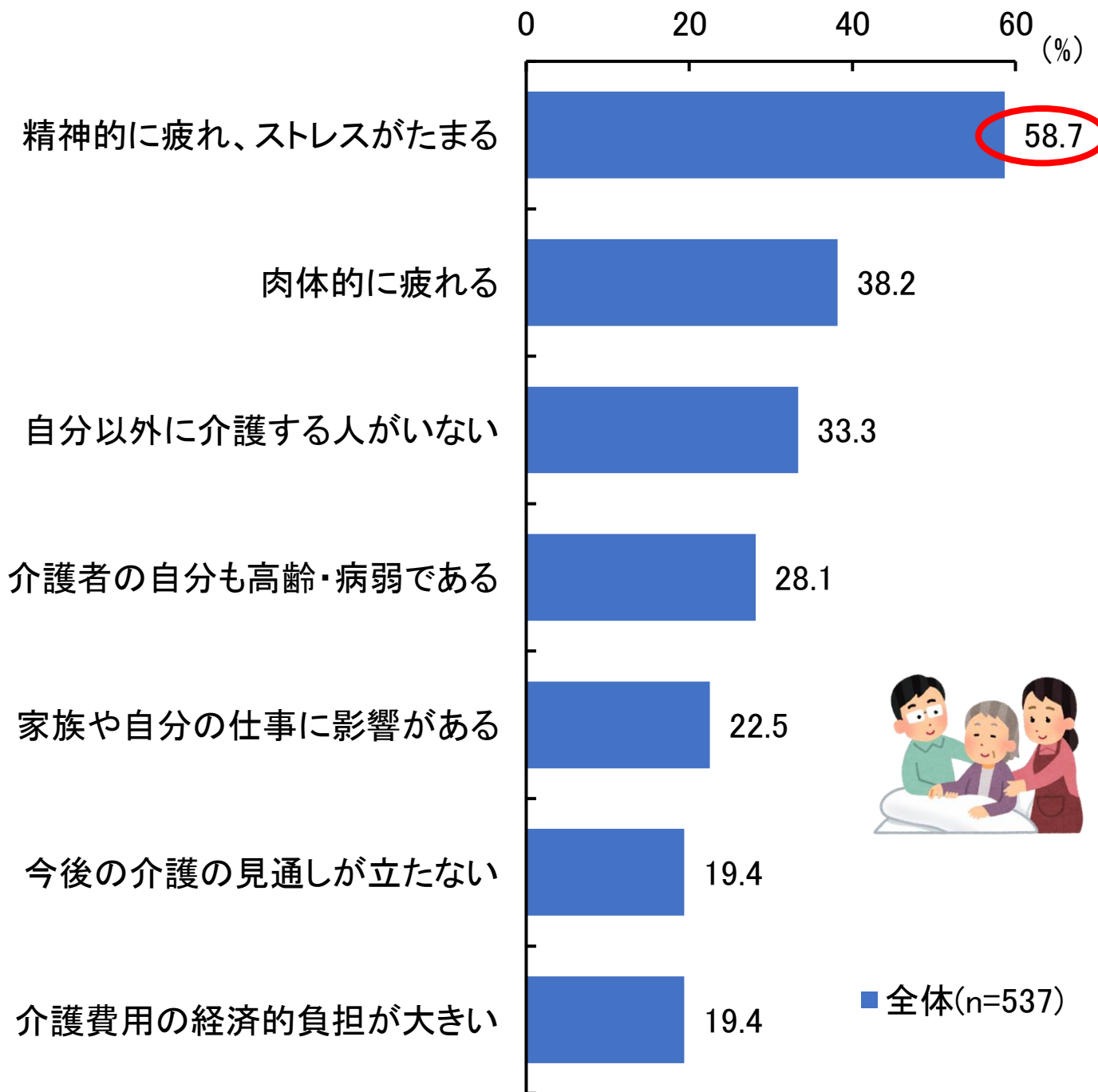
地域活動への企画者としての参加に前向きな人も約4割。(既にしている人も含む。)



あわせて、介護者へのサポートもますます大切です！

介護者が介護する上で大変なことや困っていることで最も多い回答は「精神的に疲れ、ストレスがたまる」。

介護者は、要介護者の今後の在宅生活に多くの不安を抱えています。



■ 家族・親族から介護を受けている人(n=259)

資料: 令和4年度 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)に向けたアンケート調査 (要介護・要支援高齢者調査: 介護者への調査、在宅介護実態調査)

西東京市版地域包括ケアシステムの深化・推進(イメージ)

認知症施策

- 認知症相談
- 本人・家族支援
- 地域づくり
- 認知症サポーターの養成
- 初期集中支援事業等を展開



▲小学校での養成講座



キャラクターづくり▶

在宅医療・介護連携

- 在宅療養を支援する医療・介護の多職種連携
- ICTを活用した情報ネットワークの構築



自立支援・重度化防止の取組

- 「介護予防・日常生活支援総合事業」を推進
- 高齢者の通いの場
- 短期集中予防サービス
- 市独自の暮らしヘルパー養成

フレイル予防による健康まちづくり

- 東大 IOG とフレイル予防で協定
- フレイルサポーター養成と地域でのフレイルチェック事業の実施



▲フレイル予防事業

健康・生きがいづくり・介護予防

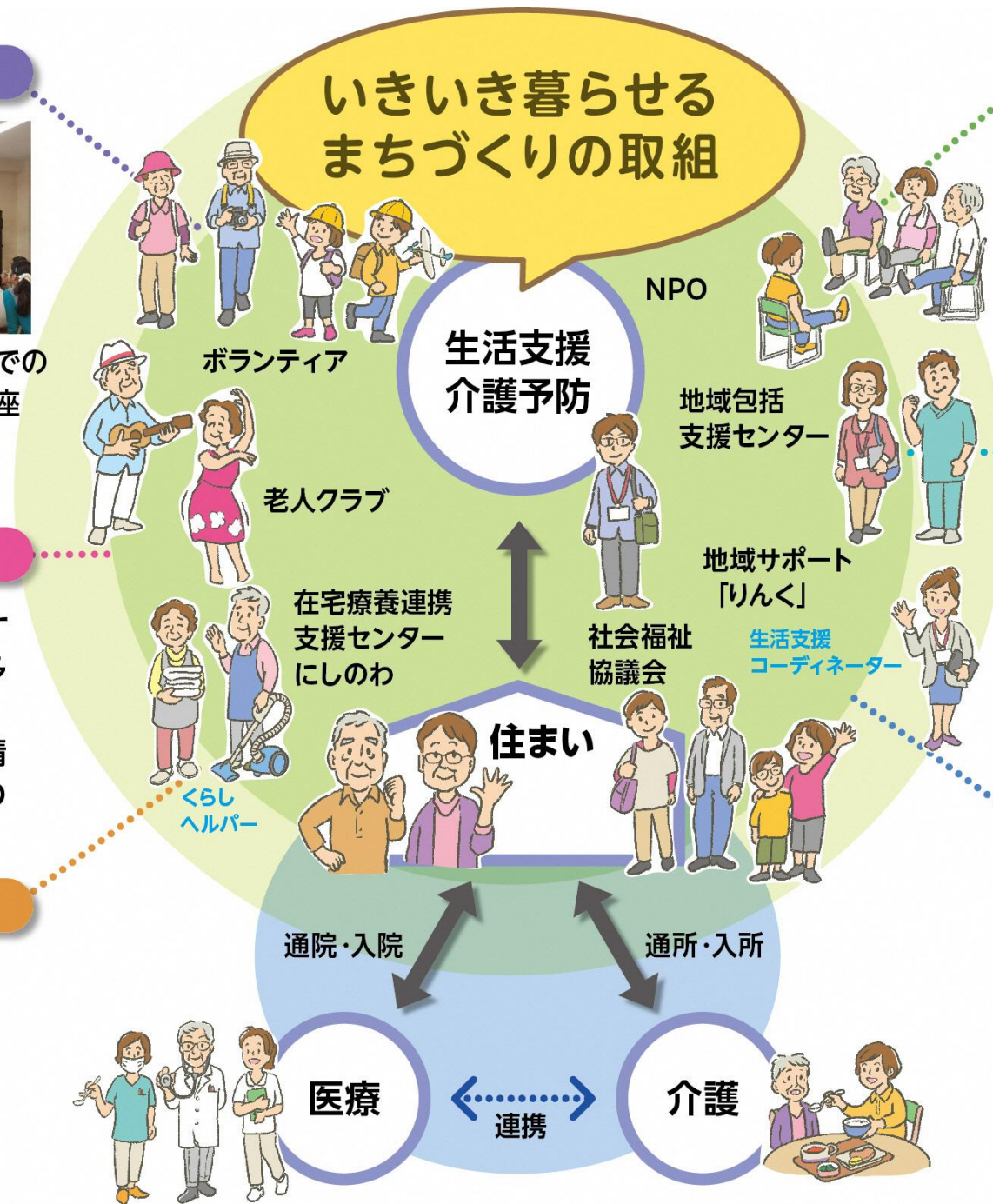
- スマホ教室
- eスポーツを通じた高齢者の健康・生きがいづくり
- 介護予防の推進



▲シニア eスポーツ

生活支援体制

- 生活支援コーディネーター配置
- 見守り支援
- 家族介護者への支援
- ボランティアの育成・活用



- 介護が必要となっても、できる限り住み慣れた地域で、これまでの日常生活に近い環境で暮らし続けたいということは、高齢者の皆様の共通の願いです。
- その願いを実現させるためには、介護や介護予防、医療だけでなく、住まい、生活支援、そして社会参加までもが包括的に確保される地域を構築し、維持し続けていくことが必要であり、「西東京市版地域包括ケアシステム」を深化・推進させていく必要があります。

西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第9期)の理念・施策体系(案)

◆基本理念

ともに支え合い、いつまでも楽しく、自分らしく暮らせるまち西東京
～西東京市版地域包括ケアシステムの深化・推進～

◆基本目標

1 人や地域とつながり、いきいきと暮らす

2 なじみの環境の中で、必要なサービスを受けながら暮らす

具体化

施策の方向性	施策
1-1 住み慣れた地域で安心できる暮らし	1-1-1 地域ぐるみの見守り・支え合い
	1-1-2 家族介護者への支援の充実
	1-1-3 在宅生活の継続支援
	1-1-4 在宅療養の体制整備・推進
	1-1-5 権利擁護と虐待防止の推進
1-2 認知症の方と家族が安心できる暮らし	1-2-1 認知症の方と家族への支援の充実
	1-2-2 認知症の方と家族を地域で支える仕組みづくり
1-3 住み慣れた地域でいつまでも楽しく元気でいられる暮らし	1-3-1 生きがいづくりの支援・推進
	1-3-2 リエイブルメントの推進
	1-3-3 フレイル予防のさらなる普及・推進
	1-3-4 社会参加の促進
	1-3-5 健康寿命の延伸に向けた取り組み
2-1 住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられる暮らし	2-1-1 介護サービス基盤の整備促進
	2-1-2 介護サービスの質の向上
	2-2-3 介護認定の効率化
2-2 いつまでも安心して介護サービスを受けられる暮らし	2-2-1 介護給付適正化の推進
	2-2-2 介護人材の確保・定着に向けた取り組み
	2-2-3 介護サービス事業所への支援